2026年度 安全方針・目標

（2026年１月１日～2026年12月31日）

法令順守・輸送安全方針および周知方法

１．社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たす。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させる。

２．社長は法令を遵守することの重要性を深く理解し、社員に法令順守を徹底させるとともに率先して法令順守を実践する。

３．輸送安全マネジメントを確実に実施し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努める。

４．輸送の安全に関する情報について、積極的に公表する。

５．安全マネジメントを全社員が一丸となって確実地実施し、PDCAサイクルの徹底により、積極的に見直しと改善に努める。

【社内への周知方法】

１．安全方針を社内・営業所等に配布・掲示する

２．出発点呼時に周知徹底する

３．運転手会議の議題とする

2026年４月１日

有限会社金子バス

代表取締役　金子　博之

目標	事故削減：人身事故０件・物損事故０件 自動車事故報告規則第２条の規定する事故０件 関係法令：社内規定（安全管理規定）の遵守 飲酒運転の徹底排除 投資：安全運転装置への投資（投資額300万円） コロナウイルス感染症対策の徹底
達成計画	・運転手教育計画による運転手教育を実施し、交通事故削減に努める ・運転手等への安全教育マニュアル等の資料の配布、営業所への書籍の配置により交通事故防止対策を行う ・ヒヤリハットを活用し、運転者教育を実施するとともに安全対策の徹底を図る ・関係法令に関する内容と安全管理規定等の教育を実施し、遵守の徹底を図る ・関係機関が開催する安全講習を積極的に受講し、安全対策を図る ・アルコール検知器の結果を複数人で確認し、飲酒運転を排除する ・安全運転の補助となる機器・装置の導入を推進する